

「acure<アキュア>」の自販機 お支払にご利用いただける決済手段の種類を増やします

- 株式会社 JR 東日本ウォータービジネス(東京都品川区、代表取締役社長:竹内健治)は、決済サービスを提供する株式会社ビューカード(東京都品川区、代表取締役社長:田浦芳孝)、決済インフラを提供する JR 東日本メカトロニクス株式会社(東京都渋谷区、代表取締役社長:川野邊 修)と連携し、2020年春以降、エキナカを中心に展開している「acure<アキュア>」の自販機に、新たに7種類の決済手段をご利用いただけるマルチリーダーの搭載を予定しています。
- 多様な決済手段でのお支払を可能とすることで、キャッシュレス化を推進し、お客さまの利便性を高めます。

<ご利用可能な決済手段>

・現在ご利用可能な交通系電子マネー※に加え、新たに「iD」「QUICPay」「nanaco」「楽天Edy」「WAON」「Alipay」「WeChat Pay」を追加予定です。

※交通系電子マネーとは「Kitaca」「PASMO」「Suica」「manaca(マナカ)」「TOICA」「ICOCA」「はやかけん」「nimoca」「SUGOCA」のことを指します。

※「PiTaPa」はご利用いただけません。

交通系電子マネー



新たにご利用いただける決済手段

非接触式電子マネー※1



QRコード※2



- ・新しく導入する決済手段は非接触式電子マネー決済※1とQRコード決済※2です。
- ・Suicaなどの交通系電子マネーは従来と同じ操作で、変わらないスピードでご利用いただけます。
- ・新たにご利用いただける決済手段は、マルチリーダーで選択後、ご利用いただけます。
- ・acure<アキュア>の自販機でのご購入の際に、電子決済の選択肢が大幅に広がります。

※1 非接触式 IC チップを搭載したカードや携帯電話などと、自販機の決済端末との間で無線通信を行う方式の電子決済です。(2021 年 1 月開始予定)

※2 自販機の決済端末に表示された QR コードを携帯電話で読取る方式の電子決済です。(2020 年 7 月開始予定)

<導入予定>

2020 年春以降、7 月までに acure<アキュア>の自販機に約 1,000 台の導入を予定しています。それ以降も順次導入を進めてまいります。

<新しく設置するマルチリーダライタ>



名称	VM-30
外形寸法	126mm × 49.6mm × 164.0mm
筐体色	黒
質量	約 800g
動作環境(温度)	-15°C~+60°C
画面寸法	4.3 インチ

今後もお客さまにとって、より便利で安心してご利用いただける決済環境の提供を通じて、利便性の向上に努めてまいります。

※「iD」ロゴは株式会社NTTドコモの登録商標です。

※「QUICPay」は株式会社ジーシービーの登録商標です。

※「nanaco」は株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。

※「楽天Edy(ラクテンエディ)」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。

※「WAON」はイオン株式会社の登録商標です。

※「Alipay」はアリババグループホールディングリミテッドの登録商標です。

※「WeChatPay」はテンセント・ホールディングスの登録商標です。

※「Kitaca」は、北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。

※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「manaca(マナカ)」は、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。

※「TOICA」は、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「はやかけん」は、福岡市交通局の登録商標です。

※「nimoca」は、西日本鉄道株式会社の登録商標です。

※「SUGOCA」は、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。